

## 大雪山縦走（トムラウシ山～旭岳） 山行報告

※北海道山行 前半

【山城】北海道【日程】2017年7月1日～7月4日

【メンバー】CL佐藤・SL宮城・岸野・斎藤（健）※途中合流・堀田

7月1日＝トムラウシ短縮登山口（5：20）－カムイ天上（6：50）－コマドリ  
沢出合（11：30）－南沼キャンプ指定地（11：25）

7月2日＝南沼キャンプ指定地（6：40）－トムラウシ山頂（7：30）－ヒサゴ  
沼非難小屋（12：15）

7月3日＝ヒサゴ沼非難小屋（5：30）－化雲岳（7：00）－五色岳（9：00）－  
忠別岳（11：30）－白雲岳非難小屋（16：00）

7月4日＝白雲岳非難小屋（4：30）－白雲岳（5：40）－北海岳（7：30）－間  
宮岳分岐（8：30）－旭岳（10：15）－大雪山旭岳ロープウェイ（12：20）



### 大雪山 の「大！！」

北海道中央部にそびえる火山群、大雪山系（たいせつざん、だいせつざん）  
トムラウシ山～旭岳まで、北海道山行前半戦 歩行距離41,6kmの縦走を楽し  
みました。私にとっては初縦走で、とても思い出深い山行となりました。

7月1日 ※トムラウシ短縮登山口を出発。南沼キャンプ指定地を目指します。



トムラウシ短縮登山口スタート (5:20)

まだまだ雪が沢山あります。



明日の天気は怪しそう・・・

南沼キャンプ指定地到着 (11:25)

7月2日 ※雨が弱まるのを見計らって、南沼キャンプ指定地（6：40 出発）→  
トムラウシ山頂→ロックガーデンを通り ヒサゴ沼避難小屋を目指します。



憧れのトムラウシを登ります

トムラウシ山 山頂（7：30）

※トムラウシとは、アイヌ語で「花の多いところ」を意味するとも、「水垢が多いところ」の意だとも言われている。



トムラウシ遭難事件・・・

ガスで視界が利きません・・・

ガイドが転倒 濡れてしまった現場付近らしい・・・



ロックガーデン付近

ヒサゴ沼避難小屋到着（12：15）

7月3日 ※ヒサゴ沼避難小屋で合流した齋藤（健）氏と共に、化雲岳・五色岳・忠別岳を通り 白雲岳避難小屋を目指します。



ヒサゴ沼避難小屋出発 (5:30)



化雲岳到着 (7:00)



昨日登ったトムラウシ。王冠ですネ。



気持ちの良い天気です。

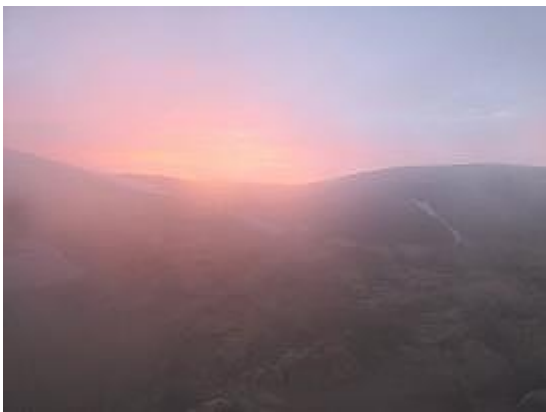


忠別岳到着 (11:30)



白雲岳避難小屋 (16:00)

7月4日 ※北海岳を通り主峰「旭岳」に登り、ロープウェイにて下山します。  
北海道山行 前半戦 最終日です。



白雲岳避難小屋出発 (4:30)



白雲岳到着 (5:40)





旭岳が見えてきました



アイゼンを装着し最後の登りです



主峰「旭岳」(10:15) 到着



山行終了～・・・(12:20)

大雪山国立公園は「北海道の屋根」と呼ばれ、日本一広大な国立公園です。北海道の最高峰である「旭岳」でも標高 2,290.9m で全体的になだらかな山並みが続きますが、森林限界が 1,500m 前後と低く 厳しい山岳環境を物語っております。7月上旬は未だ残雪が多く、8月下旬には秋の気配が漂い、9月中旬には初冠雪を迎えるとのこと・・・年間8ヶ月は雪に閉ざされる まさに「神々の遊ぶ山 (カムイミンタラ)」でした。紅葉前線のスタート地「大雪山」の美しいナカマドの紅葉も是非拝見してみたいと感じた4日間でした。

翌日は、齋藤氏のご友人別荘をお借りし、1日間休養です。  
明後日から後半戦「富良野岳～十勝岳～美瑛岳」を縦走します。

※残りのデータ容量で「北海道山行 写真集」をお楽しみ下さい。



「神々の遊ぶ庭」



「ゼブラ」綺麗です



「トムラウシ山」



青い池 (美瑛町)



岸野氏 特製「山ごはん」 カツとじ・カニ味噌汁・サッポロ クラシック



エゾリュウキンカ



コマクサ



⇒



寄生虫（エキノコックス）対策  
タイプ①

タイプ② そのタイプ・・・  
辛そうですね・・・

（ 斎藤氏 ご友人の別荘にて「収穫祭」を楽しみました。 ）



⇒



おい！メロンがあるぞ！！

「私が作りました。」 JA 岸野



現場からは以上です （ ・ω・ ）